平成23年度中学校学習状況調査　第２学年　社会　評価規準と評価の観点

分野	平成１１年版の内容	平成２０年版の内容	評価規準	通し番号	観点		
					思考判断	技能表現	知識理解
地理的分野	（１）ア	（１）ア	・経線や日付変更線の情報をもとに，時差について適切に判断している。	(1	○		
	（１）ア	（１）ア	・世界地図や地球儀の特質を踏まえて比較し，緯線の長さを適切に読み取っている。	(2		○	
	（１）イ	（２）ア	・日本の国土の位置について，地球規模で大観し考察している。	(3	○		
	（１）イ	（２）ア	・都道府県の構成や地域区分の情報をもとに，日本の地域構成を理解している。	(4			○
	（１）イ	（２）ア	・都道府県の地域的特色を示した数値資料から，近畿地方の人口密度を適切に判断している。	(5	○		
	資料活用		・人口ピラミッドから日本の人口構成の変化を適切に読み取っている。	(6		○	
			・日本の人口問題に関する資料から高齢化の進行を読み取っている。	(7		○	
	（１）ア	（１）ア	・世界の国々の面積の特色について，日本の面積を基にして適切に判断している。	(8	○		
	資料活用		・世界の国々の地域的特色を示した複数の数値を関連付けて適切に読み取っている。	(9		○	
	（１）ア	（１）ア	・統計資料から低緯度に位置する首都であることと赤道付近に見られるグラフの特徴を関連づけて適切に読み取っている。	(10		○	
歴史的分野	（３）ア	（３）ア	・南北朝の争乱のあと，室町幕府が成立した頃の様子を理解している。	(11			○
	（３）ア	（３）ア	・武家社会の展開を理解するとともに，その知識を身に付けている。	(12			○
	（４）イ	（４）ア	・織田・豊臣による統一事業と対外関係のあらましを通して，時代の特色を多面的に考察している。	(13	○		
	（４）イ	（４）ア	・豊臣の時期の政治の大きな変化を理解するとともに，その知識を身に付けている。	(14			○
	（４）ウ	（４）イ	・参勤交代に関する文献資料を活用し，適切に考察している。	(15	○		
	（４）ウ	（４）イ	・江戸時代の対外関係について，鎖国に至るまでの経緯を理解している。	(16			○
	（４）ウ	（４）イ	・江戸幕府の支配体制に関する資料を適切に選択して，幕府政治の特色を多面的に考察している。	(17	○		
	（４）エ	（４）ウ	・江戸時代を通した産業の発達を代表的な事例を取り上げて多面的に考察している。	(18	○		
	（５）ア	（５）ア	・欧米諸国のアジア進出の背景を産業革命後の変化に関する資料から適切に読み取っている。	(19		○	
	（５）イ	（５）イ	・明治政府による諸改革について絵図と年表から適切に読み取っている。	(20		○	